

令和 4 年度
事業報告書

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 法人運営 | P 1 ~ |
| 2. 地域福祉活動推進 | P 9 ~ |
| 3. 総合相談支援 | P13~ |
| 4. 在宅福祉支援 | P16~ |

令和4年度 阿波市社会福祉協議会事業報告

概要

令和4年度は、3年目を迎えた新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで築いてきた密接な人間関係や地域の関係を希薄にし、困りごとが伝わりにくい社会へと変化しました。

そのような中においても、コロナ禍でこそ見えてきた地域の課題やニーズに、可能な限り応える地域支援体制の強化を行うとともに、新たに就労準備支援事業を受託し複合的な生活課題に対応出来る体制を整えました。

新しい生活様式も定着し、社会福祉大会については、規模は縮小しましたが3年ぶりに開催することができました。年度の後半には明るい兆しが見え始めたなか、今後の業務内容や職員体制の充実を図るため、新たに2名の職員が社会福祉士、介護福祉士の資格を取得しています。

従来の広報誌やホームページに加え、時代に沿った定期的な情報発信や地域とのコミュニケーションのツールとしてフェイスブックページを新たに開設し、広報活動やPRを行いました。また、大規模災害等の発生時においても、利用者や職員及び家族の安全を優先しながら、本会のサービスに必要な人材を確保し、適切に継続・運営することを目的としてBCP（事業継続計画）の策定を行いました。

1. 法人運営

重点事項に掲げた活動基盤の整備と経営改善については、平成29年度に「経営改善計画」、平成30年度に「定員管理計画」を策定し取り組んでいます。更なる改革に取り組むため令和4年度に「経営改善計画」の改定を行いました。

職員の高年齢化や年齢層の隔たりの解消に向けては、2名の職員採用を実施し、持続可能な組織に向けての取り組みを行いました。

貴重な自主財源である社協会員会費については、人口減少と少子高齢化がすすみ、新型コロナウイルスの影響もある中、対面による協力依頼が難しい状況ではありましたが、一般会員会費・賛助会員会費とも増加し地域のご協力を得られました。

(1) 会員会費の状況

種 別	金額（円）	前年度比（円）
一般会員会費（世帯）	2,778,800	85,200
賛助会員会費（個人、事業所等）	390,000	35,300
合 計	3,168,800	120,500

(2)理事会・評議員会等の運営

ア. 理事会

第1回 6月10日	第1号議案 令和3年度専決処分（専決第2号）の承認について （令和3年度収支補正予算(第4号)について) 第2号議案 令和3年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 令和4年度収支補正予算（第1号）の承認について 第4号議案 理事候補者の推薦について 第5号議案 第1回評議員会の招集について 第6号議案 経理規程の一部改正について 職務執行状況の報告
第2回 8月26日	第1号議案 令和4年度専決処分（専決第1号）の承認について 第2号議案 評議員候補者の推薦について 第3号議案 第18回阿波市社会福祉大会について
第3回 3月15日	第1号議案 会長の選定について 第2号議案 令和4年度専決処分（専決第2号）の承認について 第3号議案 令和5年度事業計画（案）について 第4号議案 令和5年度収支予算（案）について 第5号議案 正規職員転換制度規程の改正について 第6号議案 準職員就業規則の改正について 第7号議案 パート職員給与規程の改正について 第8号議案 評議員候補者の推薦について 第9号議案 第2回評議員会の招集について 職務執行状況の報告
3月31日 （書面）	第1号議案 重要な役割を担う職員の選任について 第2号議案 阿波市再任用職員の受入れについて 第3号議案 阿波市派遣職員の受入れについて

イ. 評議員会

第1回 6月29日	第1号議案 令和3年度専決処分（専決第2号）の承認について （令和3年度収支補正予算(第4号)について) 第2号議案 令和3年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 令和4年度収支補正予算（第1号）の承認について 第4号議案 理事の選任について
第2回 3月29日	第1号議案 令和4年度専決処分（専決第1号）の承認について （令和4年度収支補正予算(第2号)について) 第2号議案 令和4年度専決処分（専決第2号）の承認について （令和4年度収支補正予算(第3号)について)

	第3号議案 令和5年度事業計画（案）の承認について
	第4号議案 令和5年度収支予算（案）の承認について

ウ. 監査

5月27日	令和3年度阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
12月7日	令和4年度上半期阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
2月13日	令和4年度社会福祉法人指導監査（阿波市）

エ. 評議員選任・解任委員会

6月10日	第1号議案 評議員の選任について
8月26日	第1号議案 評議員の選任について
3月15日	第1号議案 評議員の選任について

(3)組織運営・管理

ア. 管理職会の定例開催

月1回程度管理職会を開催し、本会の運営等の協議を行って情報共有を図りました。

イ. 職員体制（令和5年3月末日現在）

職員	人数	取得資格（重複）
正規職員	24名	社会福祉士6名 介護福祉士25名
嘱託職員	9名	介護支援専門員18名
市役所派遣職員	2名	看護師4名 准看護師3名
再雇用職員	1名	ホームヘルパー1級5名
パート職員	21名	社会福祉主事12名
合計	57名	

ウ. 事務局体制

常務理事兼事務局長	(1名)
事務局次長	(1名)
総務企画課	(4名)
福祉課	(8名 内生活支援員3名)
地域課	(12名)
在宅福祉課	(29名)
その他 消費生活センター	(2名)

(4)第18回社会福祉大会

令和4年9月23日（金）

大会長表彰(敬称略・順不同)

ア. 民生委員・児童委員功労者

西村英夫 稲井千代子 安友辰夫 池田美恵子 落合誠子 森本浩幸

イ. 老人福祉活動功労者

大塚榮子 福田義弘 三宅昇

ウ. 身体障害者福祉功労者

吉川愛子

エ. 遺族会功労者

笠井旦美

オ. 婦人会功労者

林美佐子 荒井佐代子 武田成美

カ. ボランティア功労者

河田啓子 河野千代美 割石良夫 武澤英一 福田壽美子 大塚敏子 妹尾京子

キ. 在宅介護功労者

坂東邦子

ク. 令和4年度ダイヤモンド婚・金婚該当者

ダイヤモンド婚 21組(追加1組含む) 金婚 71組(追加1組含む)

(5) 善意銀行運営事業

預託 預託金(2件) 現金計 55,000円

預託品(8件) タオル、米、車いす、生理用品、ギフト商品

食品: カップ麺、醤油、飴、チョコレート菓子

払出 米、食品(28件)

貸出 車椅子 (8件)

(6) 福祉バス貸出事業

利用団体数(実) 28団体

利用回数(延べ) 45回

走行距離 4,045km

(7) 指定管理施設の管理運営事業

吉野地域福祉センター

市場老人福祉センター

土成保健センター

阿波健康福祉センター

(8) 職員の資質向上

<総務企画>

月 日	内 容	開催地	人数
4/18	市町村社協事務局長会議	リモート	1

4/26	第1回市町村社協職員連絡会事務部会	リモート	1
5/20	雇用管理改善に関する介護経営セミナー	リモート	1
6/15	令和4年度社会福祉法人セミナー	リモート	7
7/8	市町村社協職員連絡会第1回事務局長部会	リモート	1
8/4	令和4年度徳島県男女共同参画会議	徳島市	1
9/1	阿波市地域包括支援センター運営協議会	リモート	1
9/2	第1回男女共同参画基本計画策定部会	徳島市	1
9/7	社会福祉法人運営に関する基礎講座	リモート	1
10/14	第2回男女共同参画基本計画策定部会	徳島市	1
10/25	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進研修会	リモート	1
10/15	高齢者雇用の義務化と賃金制度見直しセミナー	リモート	1
10/25	社会福祉施設BCP研修会	リモート	1
10/26	第2回市町村社協事務局長会議	リモート	1
10/28	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進研修会	リモート	1
1/18	労働契約等解説セミナー	リモート	1
2/3	阿波市生活体制整備事業協議体会議	リモート	1
2/3	第2回市町村社協職員連絡会事務部会	リモート	1
2/14	令和4年度徳島県障がい者虐待防止権利擁護研修	リモート	2
3/23	第2回市町村社協職員連絡会事務局長部会	リモート	1

<地域福祉>

月 日	内 容	開催地	人数
4/12	生活支援員研修	リモート	2
4/25	市町村社協職員連絡会地域福祉部会	リモート	
4/28	社協職員連絡会ボランティアコーディネーター部会	リモート	1
5/29	社協が運営する災害ボランティアセンターと外部支援者との連携	リモート	1
6/24	災害ボランティアセンター体制整備事業東部ブロック会議	リモート	1
7月～9月	権利擁護支援者研修	リモート	1
8/16	災害コミュニティソーシャルワーク研究会	リモート 徳島市	3 1
8/17	長野県生活支援・地域支え合いセンターの取り組みに学ぶシンポジウム	リモート	1
9/22	防災サミット in 鳴門市	鳴門市	1
10/3	新任職員研修	徳島市	1
10/5～6	甲種防火管理新規講習	徳島市	1

10/11	徳島県成年後見制度利用促進協議会圏域別協議会	リモート	1
10/12	地域における生活支援相談のための研修	リモート	1
11/28	市町村社協連絡会地域福祉部会・研修会	リモート	1
12/11	東部ブロック災害ボランティアセンター体制整備支援事業	小松島市	1
12/19	災害ケースマネジメント復興までの道のりセミナー	徳島市	1
1/17	福祉施設における地域公益活動の展開に向けた研修	リモート	1
1/27	支援業務担当職員研修会	リモート	1
2/9～10	令和4年度災害ボランティアセンターマネジメント研修	高松市	1
2/20	とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォームオープンニングセレモニー	徳島市	1
2/22	ボランティアコーディネーター部会及び静岡県内での災害ボランティアセンターの支援状況及び ICT の活用について	リモート	1
2/24	令和4年度福祉教育推進セミナー	リモート	1
2/24	令和4年度地域移行関係職員事例検討会	吉野川市	1
3/15～19	社会福祉主事資格認定通信講座	神奈川県	1

<在宅福祉>

月 日	内 容	開催地	人数
4/25	市町村社協職員連絡会在宅福祉サービス部会	リモート	1
6/7	令和4年度第1回施設長会	リモート	1
6月～7月	徳島県主任介護支援専門員更新研修	徳島市	1
6月～10月	介護福祉士実務者研修	徳島市	1
7/6	徳島県ホームヘルパー協議会総会・研修会	リモート	1
7/8～8/7	介護支援専門員更新研修課程Ⅰ	徳島市	1
7/14	介護サービス事業者集団指導	リモート	1
9/22	介護職員向け研修 「低栄養リスクから学ぶリハビリテーション栄養」	リモート	2
9/28、10/26	チームリーダーのためのステップアップ研修	リモート	1
10/17	障がいがある人の自己決定とその支援	リモート	1
10/25	介護に関する基礎研修「自宅でできる転倒予防」	リモート	1
11/8	介護に関する基礎研修「高齢者の着脱介助」	リモート	3
11/8	福祉職場のメンタルヘルス研修	リモート	1
11/21	介護職員向け研修「感染症について」	リモート	1
11/29	通所介護サービス事業所における新型コロナウイルス感染拡	リモート	1

	大防止対策会議		
12/13	徳島県老協西部ブロック在宅サービス研修会	リモート	1
12/16	訪問介護計画研修	リモート	1
12/22	認知症の理解と対応について	リモート	1
1/24	訪問介護事業所における BCP 作成に関する研修会	リモート	2
1/25	歯科医師による介護口腔ケア講義・歯科衛生士による口腔ケア研修	徳島市	1
1/26	救命救急講座	徳島市	1
2/3	介護に関する基礎研修「口腔ケア」	リモート	1
2/10	セルフエスティームを基にした職員の定着支援	リモート	1
2/17	共感を得ることば講座	リモート	1
2/20	徳島県障がい者虐待防止・権利擁護研修	リモート	1
2/27	市町村社協職員連絡会在宅福祉サービス部会	リモート	1
3/6	介護職員向け研修「認知症を理解しよう」	リモート	1
3/13	令和4年度権利擁護事業研修	阿波市	1
3/20	介護サービス事業者集団指導	リモート	1

<消費生活センター>

月 日	内 容	開催地	人数
4/26	消費生活相談員基礎力強化研修	リモート	1
6/7	キャッシュレス決済に関する研修	リモート	1
6/14	生活保護意見交換会	徳島市	1
7/4~6	インターネット取引に関するトラブル	リモート	1
7/12	消費生活相談員基礎力強化研修	リモート	1
7/28~29	若年者を取り巻く最新の消費者被害	鳴門市	1
8/8	金融・保険関連の消費者トラブル	リモート	1
10/5~6	特定商品取引関連のトラブル	リモート	1
10/17~11/15	最新の情報セキュリティの仕組み	リモート	1
11/21~12/20	通信サービス端末の契約	リモート	1
11/24~25	エシカル消費先進県から学ぶSDGs推進と官民協働	徳島市	1
11/29	令和4年度第1回消費者問題研究会	徳島市	1
12/1	多重債務問題に向けた相談	リモート	1
1/5、6、10	製品安全に関する消費者トラブル	リモート	1
1/10~2/8	土地・住宅関連の消費者トラブル	リモート	1
2/7、8	対応困難相談者への対応と相談員のメンタルヘルス	鳴門市	1
3/6、7	デジタルツールを使った特殊詐欺の現状等	鳴門市	1

(9)阿波市消費生活センターへの職員派遣

平成29年4月より阿波市消費生活センターへ職員2名を派遣し、消費者からの苦情や問い合わせの相談に対し、公正な立場で問題解決に向けた助言や情報提供を行っています。消費生活相談は、地域で起こっている消費者被害の情報収集の側面も持ち、啓発等を通じて消費者被害を未然に防止できるよう努めています。

2. 地域福祉活動推進

令和4年度は、特別防災講座「もしものひと工夫を考える」「フェーズフリー講座」等、日常的に身近にあるものを生かす工夫やひらめきについて学び、実践しました。防災、減災については、「地域の人を巻き込む」ことが重要であり、災害については、ここまでという上限がないことも再認識しました。

その他、防災展示等の啓発活動も行いました。

今後も様々な視点で、社協として取り組んでいくべきことを市民とともに協働し、推進してまいります。

(1)地域福祉活動計画

地域福祉活動計画4地区実行委員会では、それぞれの地域課題やニーズについて、その課題解決にむけての協議等、関係機関や住民の協力を得ながら年間を通じて活発な活動が行われています。

その他コロナ禍により近隣間、住民同士の交流や関係が希薄になっている現況において、小地域におけるサロン活動が継続的に実施されております。本会としても切れ目のない支援協力体制を持続してまいります。

活動状況

○吉野・土成・市場・阿波の各地域の実行委員会が地域ニーズに即して持続的に活動できるよう本会、関係機関、団体などが連携し、住み慣れた地域において地域の人が安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめています。

(2)地域生活支援事業

ア. 移動支援事業

身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神保健福祉手帳1・2級を所持する方の通院等の支援を月3回無料で行っています。

登録者数 288名（令和5年3月31日現在）

月	利用実人数	利用延人数
4月	44人	78人
5月	35人	65人
6月	37人	64人
7月	40人	69人
8月	39人	68人
9月	37人	63人
10月	34人	63人
11月	39人	65人
12月	30人	56人
1月	29人	48人
2月	32人	52人
3月	36人	59人
合計	432人	750人

イ. 社会参加支援事業

月 日	内 容
12/6	理解促進・啓発事業 啓発チラシ等の配布、啓発パネル展

(3)阿波市ボランティアセンター事業

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアについての相談、登録、斡旋、紹介、養成、情報提供やそのための活動を年間通じて行いました。

ア. ボランティア保険

加入内容	加入件数
ボランティア活動保険	40件 558人
ボランティア行事用保険 A	116件 4,509人
ボランティア行事用保険 C	1件 690人
福祉サービス総合保障 B	2件
オプション	2件

イ. ボランティア活動用機材の貸出

イベント用着ぐるみ2件、車いす8件、ポップコーン機2件、綿菓子機1件

ウ. 各種ボランティア講座、青少年福祉体験の開催

市場小学校（車いす、高齢者等）
 柿原小学校（車いす、高齢者、視覚、聴覚）
 阿波西高校（災害ボランティアセンター体験）
 八幡地区防災訓練（要支援者支援）
 阿波市防災フェスタ（要援護者支援）

エ. 阿波市アマチュア無線クラブ

災害発生時の迅速な対応のための機器整備等を行いました。

(4)地域福祉活動推進

地域の特性を活かした地域福祉活動を推進するため4地区において委員会を開催し、小地域の活性化に向けて取り組みました。

(5)地域福祉教育の推進

社会福祉協力校の指定を行い、共同募金配分金助成事業より事業の助成を行いました。

○指定校 阿波市内中学校（4校）阿波市内小学校（10校）

(6)広報・啓発の充実

本会の活動等の啓発として9月と3月の年間2回広報誌を発行し、関係機関と阿波市内全戸へ配布しました。

(7)共同募金運動の推進協力

月 日	内 容
4/5	阿波市共同募金運営委員会

7/2	土成地区特別防災講座 講師：青木正繁氏
7/18	土成地区親子防災講座 講師：子どもプロジェクト123
8/2～9	吉野地区ひとり暮らし高齢者及び見守りが必要な方訪問
9月	吉野地区防災展示会研修
10/9	吉野地区婦人会炊き出し防災
11/1	阿波地区脳わくわく若返りトレーニング講座
11/2	阿波地区脳わくわく若返りトレーニング講座
11/5	市場地区街頭募金
11/6	阿波地区民児協アスカとのスポーツ大会
11/27	阿波地区民児協アスカとの餅つき
12/2	市場地区特別養護老人ホーム訪問
12/3	吉野地区街頭募金、市場地区街頭募金
12/4	吉野地区街頭募金
12/6	吉野地区防災展示会研修
12/6	吉野地区ふれあい訪問
12/10	市場地区チャリティ募金
12/12	阿波地区配食サービス
12/16	吉野地区コミュニティサロン
12/17、18	阿波地区街頭募金
12/21	土成地区ふれあい訪問
1/16	阿波地区藍染体験
2/20	吉野地区コミュニティサロン

○令和4年度阿波市共同募金、歳末たすけあい募金実績

共同募金 5,428,949円

歳末たすけあい 1,063,349円

○各地区において街頭募金や中学生によるチャリティーコンサート、イベントでの募金活動を実施しました。

(8)福祉団体との連絡調整

身体障害者会、阿波市手をつなぐ育成会、ボランティア連絡協議会、阿波市母子寡婦福祉連合会、遺族会、民生委員児童委員協議会、阿波市婦人団体連合会、阿波市老人クラブ連合会の担当事務局として活動への支援、協力を行いました。

(9)大規模災害と防災への対応強化

ア. 災害時に備えた要援護者支援体制づくりの整備

阿波市社協アマチュア無線クラブとの連絡調整を行いました。

防災に関するセミナー等を開催しました。

イ. 災害ボランティア研修会に参加しました。

(10)地域住民等のコミュニティへの参加環境づくり

地域コミュニティの形成

地域で生活される高齢者・障がい者等の方を対象に、地区独自の特色を活かした活動を展開し、その為の情報提供や支援、協力を行いました。

(11)阿波市デマンド型乗合交通予約センター運營業務

地域住民、とりわけ交通弱者に対し買い物や通院などの交通手段を確保することにより、日常生活が維持できる環境を確保するため、阿波市デマンド型乗合交通予約センター運營業務を行っています。

○登録者数2, 124名(令和5年3月31日現在)

○利用乗降頻度の高い場所(上位5箇所)

乗車

1	吉野川医療センター
2	阿波病院
3	マルナカ柿原店
4	マルヨシセンターアワーズ
5	阿波高等学校

降車

1	吉野川医療センター
2	阿波高等学校
3	阿波病院
4	マルヨシセンターアワーズ
5	大野病院

○運行状況

月	運行件数	1日平均件数
4月	1,090	54
5月	1,074	56
6月	1,267	57
7月	1,069	53
8月	1,119	50
9月	1,002	50

月	運行件数	1日平均件数
10月	1,148	57
11月	1,118	55
12月	1,266	63
1月	1,040	54
2月	1,054	55
3月	1,173	53

※年間13,420件 1日平均55件

(12)生活支援体制整備事業「しあわせの阿波プロジェクト ちょこっとサポート」

生活の中でのちょっとした困りごとや介護保険制度ではできない、シルバー人材センターには頼めない、そんなちょっとした困りごとを支援しました。

※料金は無料 交通費 300円(阿波市内) 500円(近隣市街)

利用状況

月	件数	実施回数	内容
4月	4	13	ごみ出し、掃除
5月	5	16	ごみ出し、掃除、洗濯乾燥、買い物
6月	10	27	ごみ出し、草とり、掃除、買い物、家具移動 電球取替、洗濯
7月	10	30	ごみ出し、掃除、洗濯、買い物
8月	7	27	ごみ出し、掃除、洗濯
9月	8	22	ごみ出し、掃除、洗濯
10月	7	20	ごみ出し、掃除、洗濯
11月	8	24	ごみ出し、掃除、電球交換、洗濯
12月	7	21	ごみ出し、掃除、エアコン掃除
1月	7	18	ごみ出し、掃除、洗濯
2月	6	17	ごみ出し、掃除
3月	5	16	ごみ出し、草とり、掃除
合計	84	251	

3. 総合相談支援

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活費に関する相談が多く相談件数の半数以上は生活福祉資金特例貸付の申請に関するものでした。

また、生活困窮に関わらず社会的孤立や障がい、疾病等の様々な生活課題にも対応できるよう広く相談を受けつけ、自立に向けて継続したサポートを行ってきました。

情報提供の体制強化として、多様な課題に対応するために市役所や関係機関との連携や民生児童委員をはじめとした地域の力で気になる世帯の発見に繋げられるよう、自治会やボランティアの協力体制づくりの支援も今後進める必要があります。

(1) 福祉総合相談

ふれあい福祉センター事業

相談種別	相談員数	日数	相談件数
心配ごと相談	8名	24日	6件
人権相談	10名	28日	1件
行政相談	4名	48日	17件
結婚相談	17名	30日	12件
無料法律相談	4名	24日	65件

(2) 生活困窮者自立支援事業

生活のしづらさを抱えながら日々の生活を余儀なくされている方々に、一緒に自立に向けて安定した生活を取り戻せるよう相談支援や情報提供を行いました。

ア. 自立相談支援事業 19件

イ. 就労準備支援事業 1件

ウ. 家計改善支援事業 11件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
病気	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	1	8
けが	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
障がい（手帳有）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
障がい（疑い）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自死企図	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
メンタルヘルス（うつ、依存症等）	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
住まい不安定	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	4
経済的困窮	31	16	4	5	3	23	3	13	12	17	16	8	151

多重・過重債務	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	5
家計管理	4	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	9
就職活動	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	1	0	5
社会的孤立 (ニート・引きこもり等)	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
家族のこと	2	1	0	0	1	2	0	1	1	1	0	0	9
介護	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
子育て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV・虐待	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
コミュニケーションが苦手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ひとり親	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
その他	1	1	0	0	0	1	3	3	3	0	1	3	16
計	53	21	6	8	7	34	6	22	18	18	19	14	226

エ. 子どもの学習・生活支援事業

令和4年度利用者数 8名

生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）の一環として、地域における生活支援相談のための講演会を2回開催しました。

○令和4年11月28日（月）「不登校・ひきこもり・自立支援への社会的役割」

特定非営利活動法人フリースクール風月庵 理事長 林 三知男 氏

参加者 38名

○令和4年12月12日（月）「ひきこもり支援について」

ひきこもり支援センター「きのぼり」

徳島県保健福祉部 精神保健福祉センター 早瀬 美和子 氏

参加者 34名

(3) 日常生活自立支援事業

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安がある方が、住み慣れた地域や自宅において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりなどを行いました。

利用者 17名

(4) 金銭管理等支援事業

本会独自の事業として、成年後見事業や日常生活自立支援事業等の制度へつながるまで生活相談や生活費の管理等の支援を行いました。

利用者 13名

(5) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者の方の生活を経済的に支え、今後の生活の立て直しや家計についての相談を行いました。

件数	相談件数	134件
	申請件数	23件
	貸付件数	17件

<貸付内訳>

資金種類	件数	資金種類	件数
総合支援資金	0	総合支援資金 (特例貸付)	8
		特例貸付延長	0
		特例再貸付	0
教育支援資金	0		
福祉資金	0		
緊急小口資金	0	緊急小口資金 (特例貸付)	9
不動産担保型生活資金	0		
臨時特例つなぎ資金	0		

(6) 成年後見事業 (法人後見)

利用内訳	・被後見人	6名 (判断能力が欠けている状態が通常の方)
	・被保佐人	1名 (判断能力が著しく不十分な方)
	・被補助人	1名 (判断能力が不十分な方)

4. 在宅福祉支援

(1) 居宅介護支援事業

ア. 介護保険事業

居宅の要介護者が居宅サービス等を適切に利用できるよう、心身の状況や置かれている環境、要介護者の意向等を勘案し、可能なかぎり自宅において自立した日常生活を営むことができるよう配慮したサービス計画を作成するとともに、サービス事業者との連絡調整を行いました。

(ア)居宅介護支援(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	578	543	1,121

令和4年度	553	517	1,070
-------	-----	-----	-------

(イ) 予防給付 (件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	18	20	38
令和4年度	18	17	35

(ウ) 総合事業(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	35	32	67
令和4年度	30	28	58

イ. 要介護認定調査(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	9	0	9
令和4年度	0	6	6

(2) 訪問介護事業

ア. 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方の自宅を訪問し、食事・入浴・排泄等の身体介護をはじめ、掃除・洗濯・調理等の家事面における生活援助等を行い、利用者が自宅で自立した日常生活が送れるよう支援を行いました。

(ア) 訪問介護事業(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	2,871	2,648	5,519
令和4年度	2,511	2,143	4,654

(イ) 総合事業訪問介護(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	1,099	977	2,076
令和4年度	1,006	900	1,906

イ. 障がい福祉サービス

障害者総合支援法に基づき、身体障がい・知的障がい・発達障がい・精神疾患・難病等により日常生活や社会生活に制限がある方のニーズに沿った支援を行いました。

- (ア)居宅介護 居宅において入浴、排泄及び食事等の介護・調理・洗濯・掃除等の家事並びに生活に関する相談や助言、その他の生活全般にわたる援助を行います。
- (イ)同行援護 視覚障がいにより移動に著しく困難を有する方に対し、外出時同行し移動に必要な情報を提供すると共に、移動の援護やその他必要な援助を行います。
- (ウ)行動援護 知的障がい、または精神障がいにより行動上著しく困難を有する方であって、常時介護を要する場合その方が行動する際に生じ得る危険を回避する為に必要な援護や、外出時における移動中の必要な介護や援助を行います。

居宅介護・同行援護・行動援護(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	752	703	1,455
令和4年度	665	674	1,339

ウ. 地域生活支援事業(移動支援事業)

一人での外出が困難な方に対して、移動の介助や外出に伴って必要となる支援を行いました。

移動支援(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	43	33	76
令和4年度	58	61	119

エ. 高齢者地域支援事業(軽度生活援助)

ひとり暮らしの高齢者を対象者とし、日常生活の援助を行うことにより、自立した生活の継続と要介護状態への移行の防止を目的とし、支援を行いました。

(ア)軽度生活援助(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	213	167	380
令和4年度	202	194	396

オ. 子育て応援ヘルパー

妊娠中、または出産後1年以内の方で、体調不良のために家事や育児が困難であり、昼間に親族等からの援助が受けられない方を対象に、ホームヘルパーの派遣を行いました。

(ア)子育て応援ヘルパー(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	0	18	18
令和4年度	2	0	2

(3) 通所介護事業

ア 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方を対象とし、心身機能の維持・向上を図るための機能訓練や、家族の介護負担の軽減などのために食事や入浴などの日常生活の支援を行いました。

(ア)通所介護事業(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	1,995	1,862	3,857
令和4年度	1,773	1,539	3,312

(イ)総合事業通所介護(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	800	748	1,548
令和4年度	734	745	1,479

イ 生きがいデイサービス

本会独自の事業で、介護保険の対象とならない高齢でひとり暮らしの方などに対し、外出の機会を設けることにより引きこもり予防と要介護状態にならないよう支援を行いました。

生きがいデイサービス(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	24	24	48
令和4年度	27	0	27

(4) 地域活動支援センター事業

障がいを持つ方を対象に、日中の居場所や地域社会との交流の機会を提供し、入浴や食事の提供・機能訓練・レクリエーション等の支援を行いました。

令和		4～9月	10～3月	合計
	登録者数	—	—	20名
	利用延人員 (4時間以上)	882	843	1,725

3 年 度	利用延人員 (4時間未満)	241	192	433
	利用延人員 計	1,123	1,035	2,158
	入浴提供延回数	939	852	1,791
	送迎提供延回数	1,513	1,477	2,990
	食事提供延回数	878	819	1,697
令 和 4 年 度		4～9月	10～3月	合計
	登録者数	—	—	21名
	利用延人員 (4時間以上)	885	833	1,718
	利用延人員 (4時間未満)	134	174	308
	利用延人員 計	1,019	1,007	2,026
	入浴提供延回数	874	851	1,725
	送迎提供延回数	1,427	1,357	2,784
	食事提供延回数	837	796	1,633

・機能訓練・レクリエーション等
理学療法士（回数）

	4～9月	10～3月	合計
令和3年度	20	22	42
令和4年度	64	68	132

9月12日から16日（敬老週間） ビンゴゲーム

9月14日・16日 交通安全講習

3月24日・27日から30日 お花見